

中期目標期間（令和4年度～令和7年度）の
終了時に見込まれる業務実績評価表

令和7年7月

香取市

評価項目				中期目標	中期計画	中期目標期間に見込まれる実績報告	自己評価				設立団体評価			
大	中	小	細				R4	R5	R6	見込評価	1次評価	1次評価意見	評価委員会意見	最終評価
第1				中期目標の期間 令和4年4月1日から令和8年3月31日までの4年間とする。	中期計画の期間 令和4年4月1日から令和8年3月31日までの4年間とする。									
第2				住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置									
1				地域の特性に配慮した医療の提供	地域の特性に配慮した医療の提供									
(1)				診療体制の充実	診療体制の充実									
①				地域医療構想を踏まえた医療の提供 千葉県が策定した地域医療構想との整合性を図ること。病床機能については、地域医療構想を十分に踏まえながら、今後の医療需要の動向に対応すること。	地域医療構想を踏まえた医療の提供 千葉県が策定した地域医療構想において、二次保健医療圏ごとの将来における機能別必要病床数が示されており、「香取海浜保健医療圏」は、高度急性期及び回復期は不足し、急性期及び慢性期は過剰とすることが見込まれている。 地方独立行政法人香取おみがわ医療センター（以下「医療センター」という。）は、令和元年9月1日の新病院開院時、将来の人口減少や現状の医師数を考慮した上で対応可能な病床数を検討し、急性期170床から急性期100床に減床したが、不足する回復期病床への対応として、急性期病床の一部を回復機能として地域包括ケア病床に転換し、地域医療構想との整合を図る。									
②				急性期医療 専門性の高い医療として、循環器領域・整形外科領域の手術を積極的にいき、急性期医療の維持・充	急性期医療の充実 ヘリカルCTやMRIによる精度の高い画像診断を有効活用し、急性冠症候群や脊椎脊髄疾患を中心									